

新 しん 緑 みどり ニュース



病院の理念

確かな医療技術
やさしい対応
地域への貢献

さんきかい よこはましんみどりそうごうびょういん

医療法人社団三喜会 横浜新緑総合病院

〒226-0025 横浜市緑区十日市場町1726-7
TEL. 045-984-2400 (代表) FAX. 045-983-4271
地域医療連携室 TEL. 045-984-6216 (直通)



手術部位感染ゼロを目指して

感染管理者 西澤 教正 (感染管理認定看護師)

SSI (手術部位感染 surgical site infection) は、手術を行った部位に発生する感染症のことです。

平成28年1月～9月の調査では、以下の結果となりました。

多くの命を救うために

今から100年以上も前の時代は、多くの人が手術中の感染によって命を落としていました。しかし、1800年代の後半「細菌が患者に感染し、手術後の死亡につながる」ことが証明され、それをきっかけに、感染を発生させない取り組みが始まりました。



取り組みが始まったとはいえ、感染がなくなったわけではありません。感染を防ぐために有効な手術法はないか、様々な視点で感染を防ぐ必要があったのです。

発生率は医療の進歩とともに減少

発生率は手術の種類や手術部位によって違います。近年では医療技術や医療用品が進歩することにより発生率は減少してきています。しかしゼロになったわけではありません。

《当院における発生状況》

当院ではこうした状況を踏まえ、手術部位感染ゼロを目指す取り組みを実施しています。昨年度は抗生剤の投与方法を見直すなど取り組みを強化しました。

消化器外科手術・整形外科手術については、発生状況の推移を調査しています。

消化器外科手術部位感染

	手術件数	感染数	感染率	全国平均
結腸手術	50	4	8.0%	12%
胃手術	14	0	0.0%	8.30%
直腸手術	11	1	9.0%	14.70%
合計	75	5	6.7%	

* JANIS(厚生労働省データ-全国の病院の平均値)より感染率は低い結果となっています。

整形外科手術部位感染

	手術件数	感染数	感染率	全国平均
観血の手術	101	0	0.0%	12.0%
人工股関節	41	0	0.0%	0.6%
人工膝関節	16	1	6.2%	0.8%
合計	156	1	0.6%	

* 人工膝関節手術は手術件数が少ないため1件の発生でも感染率が高くなってしまいますが、骨折の観血的整復術・人工股関節術は感染0件と良好な成績でした。

《今後に向けて》

今後は更なる感染率の低減を目指し、安全で質の高い手術を患者様に提供できるよう、職員一同で取り組んでいきます。



年末年始の診療体制

◇ 年末年始 (12月30日～1月3日) も2次救急病院として、**昼間・夜間ともに「内科・外科・脳神経外科」**の救急診療を行っております。

◇ 急病の際は病院にご連絡の上、ご来院ください。

TEL 045-984-2400 (代表)

12月29日 (木)	通常診療
12月30日 (金) ～ 1月3日 (火) 休診	
1月4日 (水) より	通常診療

※お薬の長期投与は原則できません。尚、疾患症状によってはお受けできない場合もございますのでご了承ください。



部門紹介 2016 | 診療情報管理室

診療情報管理室は、患者様一人ひとりの診療録（カルテ）を大切に管理する部署です。

ただ棚に保管するばかりではなく、①患者様への診療録の開示②より良い診療録を作成するためのチェック③診療録から得られる情報を分析し、様々な統計を作成する業務等を三人の診療情報管理士が行っております。

ここ数年、病院等の医療機関は「医療の質の向上」が求められています。ただベッド数が多い、医師の数が多いだけでは質の高い病院とは呼べません。

「いかに短期間で病気を治し、患者様に笑顔で帰っていただけるか。」という目標を常に掲げ実践する病院が、「質の高い病院」と呼べるのでしょう。

当院も質の高い医療を目指し、職員一同努力しております。診療情報管理室はそれをサポートするべく、指標としての疾患別の平均入院日数の統計などを、見やすい形で提供して参ります。

統計は当院のホームページ（www.shinmidori.com）上にあります『診療実績・クオリティインディケータ』『病院情報』に順次アップされますので、是非ご覧ください。 <http://www.shinmidori.com/hospital/result.html>



地域保健医療事業功労表彰 | 谷川 千鶴子看護師

11月10日（木）関内ホールで開催された「第36回横浜市社会福祉大会」にて、看護部の谷川 千鶴子看護師が表彰されました。

医療安全担当者として病院の中だけでなく、神奈川県看護協会を通して地域の中で医療安全に対する活動に取り組んだ功績がたたえられ、地域保健医療事業功労の分野で表彰状を授与されました。

谷川看護師は、現在、これまでの経験を活かし患者相談窓口で活動しています。



感染症流行期突入～ご来院の方へのお願い～

横浜市で感染性胃腸炎の報告が増加しています。また、例年より早くインフルエンザが流行期に入りました。

- ◇ 外来受診の際、咳の出る方は必ずマスクの着用をお願い致します。
- ◇ 入院患者様にご面会の際は、マスクの着用と面会前後の手洗い・手指消毒をお願い致します。



また、体調不良時は面会をお控えください。入院患者様への感染防止にご理解・ご協力をお願い致します。 [横浜市感染症情報センター](http://www.city.yokohama.lg.jp/kenko/eiken/idsc/) <http://www.city.yokohama.lg.jp/kenko/eiken/idsc/>

平成29年 みんなの健康講座

主催：横浜新緑総合病院

※参加費無料

平成29年1月21日（土） 「脱腸」～意外と多い脱腸、もしかすると…～

講師 横浜新緑総合病院 消化器センター 平山 亮一 消化器外科 医長



会場 十日市場地区センター 2階中会議室（十日市場駅より徒歩5分） 時間 午後1時30分～2時30分

お問合せ 地域医療連携室 045-984-6216（直通） 045-984-2400（代表）

平成29年2月18日（土） 講師 横浜新緑総合病院 眼科 下山 玲子 副部長

シリーズ糖尿病 第20回 「糖尿病網膜症で失明しないために！」



当院の詳細はホームページをご覧ください <http://www.shinmidori.com/>

QRコード→